

PRESS RELEASE

2019年5月20日

埼玉工業大学、eスポーツプロジェクト始動！

～ IT（情報技術）人材教育の更なる拡大を目指して株式会社サードウェーブと提携 ～

埼玉工業大学

埼玉工業大学（本部：埼玉県深谷市、学長：内山俊一、URL：<http://www.sit.ac.jp/>、以下、「埼玉工大」）は、世界的に大きな注目を浴びているeスポーツについて、eスポーツ事業への取組みにおける先進的なPC機器メーカーであるICT総合企業の株式会社サードウェーブ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：尾崎健介 <http://info.twave.co.jp/index.html>）と連携し、大学が公認し支援する、学生の主体的・創造的な学内プロジェクトとして「eスポーツプロジェクト」を始動しました。

eスポーツを通してITリテラシー・プログラミング・ネット動画配信などといった情報技術を学ぶとともに、組織の中でチームワークやコミュニケーション能力を高め、テクノロジーとヒューマニティを兼ね備えたIT人材を輩出してまいります。



本学では学生の自主的な創造活動として学生プロジェクトという多数の学生団体の活動を支援しており、今回新たに「eスポーツプロジェクト」が加わります。学内の全学部・学科からeスポーツに関心の高い有志が集まり「eスポーツプロジェクト」を発足し、株式会社サードウェーブからのアドバイス等も受けて、産学連携により活動をおこないます。

また、6月から始まるオープンキャンパスにおいて学外へのデモンストレーションを行う予定です。

埼玉大は、北関東に位置する工業大学として、文理共にITを重視する、特徴のある教育を実践してきましたが、従来の情報社会学科（文系）、情報システム学科（理系）でのIT教育の内容についての取組みに加え、本年4月から他大学に先駆けて工学部情報システム学科にAI専攻を創設、工学部機械工学科ロボティクス専攻をロボット・スマート機械専攻に名称変更するなど、これからの情報化社会に適合した先進的な教育を拡大しています。

●プロジェクトの活動理念

1. スポーツマンシップ

e スポーツプロジェクトを通して、思いやり（リスペクト）など、人として正しい行いを学び、身につける。

2. スキルアップ

e スポーツプロジェクトを通して、コミュニケーション、IT、ゲーム、3つのスキルについて、個々、そしてメンバー同士で高め合い、向上を目指す

3. 学業両立

e スポーツを楽しむことはもちろん、学生の本分である学業にも力を入れ文武両道を目指す。

(注) …学生によって定められたプロジェクトの基本的な考えであり、「ゲームに夢中になって一人で楽しむ」という、これまでのゲーム愛好者、ゲームクラブとは一線を画したものとなりました。

●e スポーツとは

e スポーツとは、コンピューターゲームを使って複数のプレイヤー同士で対戦する競技のこと。

海外では大規模な大会が数多く開催され、オリンピックの正式種目として検討されているほどです。日本でも急速に注目が高まっており、ゲーム会社、パソコン周辺機器メーカー、出版社、テレビ局などが加盟し「日本e スポーツ連合」発足、スポンサーと契約を結ぶプロゲーマーの活躍も目立ちます。

●株式会社サードウェーブについて

・企業名：株式会社サードウェーブ

・代表取締役社長：尾崎健介

・本社：〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-14-10 第2電波ビル 8F

・設立：1984年3月

・主な事業

小売事業「ドスパラ」、「上海問屋」運営、ワークステーション、サーバー関連商品

サービスの販売、ゲーミングPC『GALLERIA』をはじめとするパソコン製造事業。

ゲーミングPCでは日本一と言われている。「全国高校eスポーツ選手権」主催など、eスポーツに関する各種プロジェクトの運営も手掛ける。

※同プロジェクトの活動を推進するにあたっては、株式会社サードウェーブからeスポーツに適したPC機材など支援を受けています。

●本件の報道関係者からのお問い合わせ

埼玉工業大学 企画広報課 担当：赤川

〒369-0293 埼玉県深谷市普濟寺 1690

TEL 048-585-6806（直通）

E-mail akagawa@sit.ac.jp

埼玉工業大学 HP <https://www.sit.ac.jp/>

本日付の株式会社サードウェーブのプレスリリース

<http://info.twave.co.jp/news/index.html>